

令和7年度 第2回地域連携推進会議 議事録

事業所名 my ペアホーム鎌ケ谷

作成者 管理者 中村 慎介

・開催日時 令和7年9月12日（金）

開催場所 鎌ケ谷市東道野辺 3-18-20-1 児童デイサービスたんぽぽ

時間 10:00～12:00

・出席者：17名 欠席者：2名

道野辺第二地区自治会 M.N 様	鎌ケ谷市基幹相談支援 センターえがお 恩田信幸 様	中央東地区社会福祉協 議会運営委員 F.M 様	前習志野圏域障害者グ ループホーム等支援ワ ーカー 石塚友子 様	民生委員 A.R 様
入居者 S.N 様	入居者家族 S.Y 様	入居者 K.K 様	入居者家族 I.A 様	鎌ケ谷市障がい福祉課 ご担当者様
理事長 小宮裕子	グループホーム管理者 中村慎介	サービス管理責任者 小宮響子	世話人 W.Y	世話人 T.K
世話人 K.H	世話人 S.M			

・内容

- 1, 開始の挨拶
- 2, 出席者自己紹介
- 3, 障害者グループとは？
- 4, 当法人グループホーム概要
- 5, 障害者施設で働いてみて
- 6, グループホーム入居経緯/グループホームを利用してみて
- 7, 質疑応答
- 8, 来年度開催について
- 9, 閉会の挨拶
- 10, グループホーム見学会

・内容詳細

●障害者グループホームとは？

資料配布。サービス説明、活動内容説明、生活様子説明、入居までの流れ、グループホームの運営、役割説明をお伝えした。

●当法人グループホーム概要

資料配布。ホーム入居者数、平均区分、平均年齢、障害種別、ご入居者様日中活動をお伝えした。

職員勤務時間、常勤職員数、非常勤職員数をお伝えした。

●障害者施設で働いてみて。

世話人 T.K: 前職は職人であった自分は障害者と言われる人との関りは初めてだった。働いてみて気付いたことは、所謂障害者と自分が思っていた人ではないということ。日々、教わることも多く、お互いに尊重しあって働いている。

世話人 K.H: 働いて 3 年目となった。前職とは違うので最初はどうなるのか、私に務まるのかと思った。しかし、利用者さんと接してくうちに、障害はあっても一人一人にとっても魅力があり、毎日明るく楽しく、時には厳しくなってしまうこともあります。利用者さんがより良い生活が出来るようサポートさせていただいています。

●グループホーム入居経緯、グループホームを利用してみて

S.Y 様: 脳梗塞で倒れてからお世話になっています。いつも親切にお世話してくれている職員の皆様に感謝をしております。お休みの日は何処かに連れていってもらったり、本人はとても幸せだと思います。

I.A 様: 女性ホームに入っていなかったらと思うと涙が出る思いです。そのくらい感謝しています。これからもよろしくお願いします。

K.K 様: ホームでは掃除や職員さんのお手伝いをしています。日中は楓（就労継続支援 B 型）で内職作業をしています。怒られることもありますが、楽しいです。

●質疑応答

A.R 様: 生活介護って何をしていますか？

回答: 当法人の生活介護は日中散歩や余暇だけでなく、地域資源である PC 機械の解体作業や畑作業を行っています。

F.M 様: 解体作業と言ってもそんなにいっぱいあるの？

回答: 公民館や公共施設に設置されているリサイクル box から資材をいただき、業者様からの委託資材をいただいておりますので沢山あります。

F.M 様: 社協のクリスマス会や行事に積極的に参加して欲しい。又、鎌ヶ谷たんぽぽクラブをアピールしていくことが大事だと思う。

回答: ありがとうございます。毎年クリスマス会は皆様楽しみにしていますのでよろしくお願いします。これからも地域の皆様に愛される施設を目指します。

M.N 様: 芋ほりが今年もあるかも知れないのでその際はお声掛けします。

回答：ありがとうございます。是非参加させていただきます。

●来年度の開催について

来年度も地域連携推進会議は開催させていただきます。当法人グループの活動の様子や皆様からのお声にお応えできる施設になれるよう努力してまいります。又、障害について全くご存じない方も大歓迎ですので皆様のご参加をお待ちしております。

●グループ見学会

女性ホームの見学を行った。共有スペースの紹介、献立の紹介、その他施設設備の紹介を行った。